

5月12日は「看護の日」

看護の力 未来へ

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲール生誕日にちなみ、5月12日は「看護の日」と定められている。

今年は5月11日から17日が「看護週間」で、「なりたい自分になってやる。」がメインテーマだ。日本看護協会では、今後さらに若年層へ向けて看護の魅力などを伝えることへ注力した事業を行っている。

少子高齢化が進む中、優秀な看護の人材を確保することは最重要課題だ。「看護の日」に合わせ、県看護協会もより多くの県民へ看護に関心を寄せてもらうため多様な活動に取り組む。



看護の日のメインテーマは「看護の心をみんなの心に」。

「看護の日」制定

看護の心をみんなの心に

21世紀の高齢社会を支える上で看護の心、ケアの心、助け合いの心を、一人一人が分かち合うことが必要とされている。厚生省により「看護の日」が1990年に制定された。制定のきっかけは医師・日野原重明さんから有識者と市民による「看護の日の制定を願う会」(発案者・中島みちさき)の運動。

5月12日は「看護の日」
看護の心をみんなの心に

奈良県看護協会

看護の日フェスタ 2025

つなげよう 未来への看護

2025 5/11 日 13:00 ~ 15:00

かしはら万葉ホール ロマントピアホール

まちの保健室 看護職による健康相談

看護のお仕事体験とちびっこナース撮影会

「看護の日」キャラクター かんごちゃん 握手会

看護の パネル展示

災害時の 備えを 学ぼう

バルーンアートに挑戦してみよう

看護学校 進学相談会

①来場者 先着 300 名に記念品プレゼント!
②LINE お友だち限定 抽選でバリスオキシメーター進呈(20 名)

主催:公益社団法人奈良県看護協会 〒534-0813 塩原市四条町 288-8
共催:奈良県 TEL:0744-25-4014 <https://nara-kango.or.jp>

看護の日に寄せて

公益社団法人
奈良県看護協会会長

春木 邦恵



2040年は、生産年齢人口の急激な減少と85歳以上の高齢者の増加から、高齢化が顕著となります。

同時に、人材不足などからも技術革新やデータの活用によるDXの進展が求められています。また、人々の多様なあり方を互いに尊重し支え合うことを重視するタ

イバーシティならびにインクルージョンの考え方が社会の価値観として定着し、求められる医療・介護のあり方も大きく変わるとされています。

看護協会は、東京にある日本看護協会を本部とし、全国47都道府県にあります。保健

多くの人々の幸せに貢献したい

師・助産師・看護師・准看護師の資格を持つ個人が自主的に加入し運営する、日本最大の看護職能団体です。全国約73万人の会員を持ち、奈良県は現在約9500人となっています。その使命は、看護の

質の向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開です。主な活動として、看護職の専門性を発揮するための多くの研修を企画運営しています。看護職になったばかりの時は、現場の指導者としての研修修了者の指導によ

り実務を行います。3年以降になるとリーダーとしての学びも必要となり、5年が経過すると医療のより専門性を学ぶ道へ進むこともできます。

その先には、看護職を管理する立場や教職となり、人材育

康な生活の実現に貢献することを使命としている」とあります。看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象としています。そして、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩

和を行い、生涯を通して最期まで、その人らしく人生を全うできるようにその人のもつ力に働きかけながら支援することを目的としています。ご病気を抱えている方だけではなく、全ての人々を対象に、あらゆる場所での活動が今後さ

らに強く求められています。しかし、高等教育の将来構想に関する基礎データ(文部科学省)によると、2025年の看護職員の需要推計は188万~202万人であるのに対し、供給推計は175万~182万人程度と見込まれ、7万~20万人不足する見込みとあります。人生

100年時代、健康管理し働き続けられる人々を支えるのは、看護職の大きな役割でもあります。そのためには看護職を目指す人を応援し、また看護職を支えることで、多くの人々の幸せに貢献していきたいと思っています。

若い世代に看護師の魅力発信

映画『スクール・オブ・ナーシング』自主上映会

看護師の「たまご」たちの物語

来月14日に県病院協会看護専門学校で

医師不足、看護師不足が深刻化する現代社会を背景に、自らの意志で看護の道を選んだ若者たちが、葛藤しながらも命と対峙

(たいじ)していく姿を描いた青春群像劇映画『スクール・オブ・ナーシング』=写真=自主上映会を6月14日(土)に県病院協会看護専門学校(橿原市大久保町454の10)で開催します。参加無料。対象は県内在住または県内中学・高校在学中の生徒、定員80名。事前申し込み制・先着順。問い合わせは電話0744(25)7374。



過疎地域で在宅看護実習

地域で生活する人々と家族を理解し、地域におけるさまざまな場での暮らしを支える看護の基礎を学ぶため、地域住民に寄り添い、多様なケアを実践しているコミュニティナースのご協力のもと、県病院協会看護専門学校の学生が川上村と天川村で、「地域・在宅看護論実習」=写真=を行っています。

奈良県病院協会看護専門学校

奈良県看護師養成所連携協議会

看護のお仕事 目で見て触れる

県内の看護師養成所が連携して、若い世代の方々に看護師というお仕事の魅力を発信するため、6月7日(土)・8日(日)に県とイオン株式会社のご協力のもとイオンモール橿原で開催します。参加無料。

看護体験や相談、模型や医療器具の展示、看護クイズなど、看護のお仕事を目で見て、触れて、感じてみませんか。



